

ゼバスティアン・バルメス氏 (チューリッヒ大学)

講演会

ナラトロジーと日本中世文学

——物語論の諸問題と『神道集』の「物語的縁起」を中心に——

Narratology and Medieval Japanese Literature

Issues in Narrative Theory and the 'Narrative *Engi*' of *Shintōshū*



Dr. Sebastian Balmes

Senior Research Fellow and
Lecturer

University of Zurich

日時：2024年7月30日（火）

16:00～17:40

会場：早稲田大学 戸山キャンパス
33号館3階 第1会議室

コメント：徳田 和夫 氏
(学習院女子大学 名誉教授)

司会：陣野 英則 (早稲田大学 教授)

本講演では、ヨーロッパのナラトロジー研究の現状をおさえ、日本古典文学の特徴にも注目した上で、文学理論に関わる様々な範疇の分析によって何が明らかになるのかということが論じられます。日本中世文学専攻の方だけでなく、文学理論に関心をよせる方にも向けられた講演会です。

参加対象：学生/教職員/一般 参加費：無料

使用言語：日本語（質疑は英語・日本語）

お問い合わせ：jinno@waseda.jp